

## ～積雪期前の11月18日(木)、雪崩対策施設4箇所を巡視点検しました～

民有地保全のため建設事務所が設置した雪崩対策施設が管内4箇所にあります。積雪期前の巡視点検を行ったところ、全体として機能不全の兆候は確認されませんでした。この他にも、県管理道路の保全施設又は急傾斜地崩壊対策施設の付帯施設として設置された雪崩対策施設があります。そうした施設についてお気づきの点があれば建設事務所までご一報ください。

### 飯山市 倉本地区

下流の集落では明治初期以降9回の雪崩災害が記録されており、更なる災害の無いよう平成初期に施設が整備されました。近年施設の変状がありました。改修済みです。



### 山ノ内町 硯川地区

平成22年に雪崩災害が発生した箇所ですが、関係各位の協力のもと直後から事業着手され平成26年に整備が完了しました。



### 野沢温泉村 明石地区

平成11～18年に施設が整備されましたが、平成26年の融雪期に排水の不具合から泥流を含む雪崩が発生しました。施設は年内に復旧され、より確実に雪崩発生を防いでいます。



### 栄村 青倉地区

昭和36年に雪崩災害があり、死者11名を含む甚大な被害がありました。平成6～9年に大規模な施設が整備され、雪崩の脅威が大幅に軽減されました。

